

第 56 回釜ヶ崎越冬闘争への協力要請

日本では物価高騰が続き、経済政策は無策から実質賃金を切り下げ、エンゲル係数(食料品費の割合)の高い低所得者層の生活をますます圧迫しています。賃金の多くを食費に割く私たち自身の生活実感からすれば食料品の値上げは五割を超えて進んでいると思えます。

さらに去年は減反政策・農業破壊政策の結果として米不足が起こり、今では米が高騰し、キロ千円以上と倍以上の値段になり上げ止まっています。

一方、世界ではウクライナでの戦争が限定戦争の枠を超えて米英の最新兵器とロシアの最新兵器が互いの本土を攻撃する戦争へと発展し NATO vs ロシアの戦争へ突入しそうな危機はいまだ続いています。

中東ではイスラエルが米国支援により「ならず者国家」ぶりを発揮し、パレスチナへの虐殺民族浄化・侵略攻撃を激化させるとともに、中東各国への攻撃、6月のイラン核施設への攻撃とイランの報復攻撃のように戦争を拡大しています。

アジアではアメリカ覇権主義の中国敵視政策のお先棒担ぎをする日本政府は「台湾有事」などという言葉を作り、国会議員やマスコミを動員し、総理大臣までが軽率な発言で、これまでの「一つの中国(一国二制度)」を投げ捨てて中国との戦争を煽り、「存立危機事態」などと内政干渉をしながら、軍備増強、南西諸島全域の要塞化を推し進め、市民の生活を顧みることなく、犠牲にした大増税で軍備のために税金を垂れ流しています。

こうした政治状況の中で、ますます失業にあえぎ、寝場所を失い野宿をせざるを得ない仲間や生活保護を利用していても苦しい生活を強いられているなかまたちがいます。

私たちは今年も越冬闘争で「釜ヶ崎へ行けば何とかなる」という想いに応え続け、なかまたちの生活を支えあっていきたいと思えます。今この街に暮らすなかまとともにこれから流れ着くであろう仲間たちを守っていければと思っています。

誰もが「野宿をしなくてもよい街」仕事を望めば「誰もが働ける街」『安心して働き、生活できる街・釜ヶ崎』を目指して越冬闘争を闘います。

今年の越冬闘争も目の前でなかまたちが餓死・凍死するのを防ぐとともにこの街がすべての個人ひとりひとりにとってやさしく住みやすい街となるように人権と平和を求めてそれに反するような行政施策、国の政治を見据えながらなかまたちの団結を創り出し、声を上げていく越冬闘争になればと願っています。

これまで同様、皆様の温かいご支援をお願いいたします。

また、2025年12月28日から2025年1月5日までの越冬期間中の現場でのご支援もよろしくお願いいたします。

■資金で協力

越冬闘争では、毎年多額の資金が必要となります。現在も、越冬実行委員会では、資金集めに奔走しております。厳しさを増すこの経済状況にあって、心苦しい限りではありますが、釜ヶ崎の運動・取り組みに関心を寄せる多くのみなさまに、資金協力をお願いしたく思います。

また夏まつりの資金にも使わせていただきます。

【振込先】①みずほ銀行 難波支店 普通口座 1387094

釜ヶ崎実行委員会 代表 山田実

②ゆうちょ銀行 記号 14110 番号 33722521

【他金融機関から振り込みの場合】

③ゆうちょ銀行 ヨンイチハチ(418)支店 普通預金 3372252

④郵便振替口座 00960-4-108331

②③④は、名義：釜ヶ崎実行委員会

■物資で協力

越冬闘争では、次のような物資が必要です。みなさまのご協力をお願いいたします。

- 毎日の炊き出しに使う、米、もち米、お米券、調味料、野菜、その他食料
- 冬の寒さをしのぐための、寝場所、医療パトロールで使う、寝袋、衣類（成人男性用、防寒着、下着、靴下、カイロなど）
- その他、石鹸、タオルなどの日常生活用品

【物資の送付先】〒557-0004 大阪市西成区萩之茶屋 1-9-7

第56回釜ヶ崎越冬闘争実行委員会（代表 山田実）

電話：06-6632-4273

第56回釜ヶ崎越冬闘争実行委員会